

# れんごう中越地協

第827号2014.7.11  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含む



連合中越地協が第72回地協委員会を開く

## 中間決算等を承認したほか当面の活動を確認

### 地協委員会前には労働者保護ルール改悪の危機を講演

第72回地協委員会が、6月17日(火)18時30分から開催された。その前段の18時から「『正社員ゼロ?』『残業代ゼロ?』『労働者保護ルール改悪の危機』と題した講演が行われた。

第72回地協委員会、岡島連合新潟副事務局長が行った。今回の講座は、政府の産業競争力会議で成



労働者保護ルールが検討されていることから「労働者派遣法」、「ホワイトカラー・イグゼンプション」の導入、解雇の金銭解決制度、限定正社員制度の導入などについて、ポイント的に説明された。説明では「旗本家の娘が賃金が上がったと訴えようとするが解雇

の金銭解決制度を聞いて愕然となる。パートだった妻は念願の正社員(限定)になれたと頑張るも、お店が閉店し、異動対象ではなくクビとなる旗本家の不幸が話された。最後は、これが夢であったからよかった。

矢島議長は地協委員会開催にあたり「誹謗中傷に抗して厚生連労組への応援」と政策制度に関連し「次年度自治体要望へ様々な要望を挙げてほしい」とや「労働者保護ルールの見直しは政権が変わった結果、加速度的に我々に向けられていく」と等と挨拶を述べた。

最初に、2月の第71回地協委員会以降の主な活動と3月末における中間決算報告、同監査報告が全体で承認された。また、前回委員会から行っている産別報告では、自治労・長岡市職労五井さんとJAM新潟・島津労組内山さんから、人事評価制度や活動につ

### 2014年度通常総会を開く

ながおかライフサポートセンター(以下LSC)2014年度通常総会が、まちなかキャンパスで6月20日(金)午後1時30分から開かれた。

矢島理事長は挨拶で「今年の2月で6年が経過した。6年前はど

いて報告があり全体で共有された。次に、審議予定事項では平和関係をはじめとする8月期までの諸活動と見附市長選挙ならびに市議選挙に関する申請手続きを確認した。最後に、矢島議長

今の社会や今の政府が考えている日本の将来について、あるいは民主党が望む日本の将来など、組合員のみなさんにおかれては様々な考えや思いがあることと思えます。時代背景は違いますが、私自身20年以上組合役員をして、最初と今で運動感も大きく成長したような気がします。若い時は、良くも悪くも考えなしに役員や先輩組合員に言われて運動をしてきた感じがあり、さらに役員当初に動いても動員など押しつけの運動をしてきたようなところもなかったとは言いません。今、自分を振り返ると自分らしさが身につけていな

謝している。社会の支えがいろいろ言われている。LSCはささやかなことからのスタートであるが、社会的意義をくみ取っていただき引き続き理解と協力をいただきたい」と旨を述べた。続いて、山田新潟県LSC専務理事、高橋長岡市理事、田部新潟県長岡地域振興局企画振興部副



部長から来賓あいさつが述べられた。次に、小林事務局長から13年度活動報告として開所以来相談件数が2700件を超えた事、13年度は見附事務所と合せ432件の相談が寄せられたこと、相談の多くは心の問題、労働相談、消費生活や男女・家庭・人間関係等で約8割を占めていること等を報告し承認となった。審議事項では、今年度中にLSCを理事会体制から運営委員会化をはかり、長岡地区労働者福祉協議会事業に移行させること、引き続き第2次5カ年計画により事業を進めることや役員体制等を決定した。

副議長 火山 健悟  
い運動をしていたような気がします。それは、人を大事にする事、人を思いやること、人に対して謙虚に、自分で自分自身を常に観察《見つめ直す》気持ちを持つこと等、運動は自分のことであることに行き着きました。今やそうした気持ちで若い組合員にどのような理解してもらおうかが、私がこれからやるべきこと、このうな気がします。組合員のみなさんも考えてみてください。自分や家族、組合員の幸せのために、『君子は和して同せず、小人は同じて和せず』、孔子の言葉を添えさせて終わりとします。

暑気払い 退社後も一緒にしたくない) 暑気払い 退社後も一緒にしたくない)

サラリーマン川柳(カロリーの 燃焼不足が 現体形) (成果だせ それを言うなら お手本を) (日焼け止め 汗で流れて きもひやす) (暑気払い 退社後も一緒にしたくない)

サラリーマン川柳(帰りたい職場に故郷に十八に)(「前向きで」駐車場にも励まされ)

(リフォームは毎朝している妻の顔)(ダイエット食費以上に金かけて)

# 労働者の改悪のSTOP!

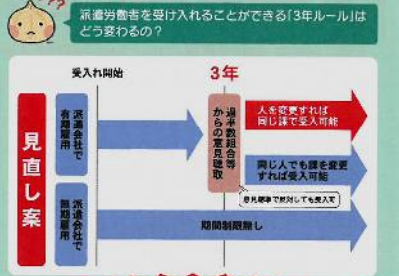
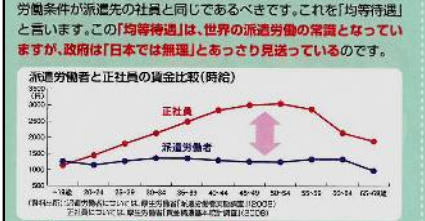
## 保護のルール

### STOP 1 派遣法の「生涯」派遣で「低賃金」を増やす!?



**1 派遣はずっと派遣のまま働く仕組みの導入**  
現在の派遣法では、派遣先が同じ職場に続けて派遣労働者を受け入れることができる期間は「原則1年(最長3年)」というルールがあります(専門26業務は期間制限無し)。これは、雇用が不安定になりかねない派遣労働者が増えないようにするためのルールです。  
いま、政府は、このルールを撤廃し、3年経過後もずっと派遣労働者を受け入れ続けることができる制度を導入しようとしています。これは使い勝手良く、低賃金の派遣労働者を、ずっと派遣のまま働かせようとするものです。

### 2 派遣労働者の処遇改善は見送り



不安定雇用・低賃金の派遣労働者をこれ以上増やすべきではありません! 派遣労働者の処遇の改善のため「均等待遇」を実現するとともに、より安定した直接雇用(正社員)への転換を進めるルールの整備こそが必要です。

### STOP 2 カネさえ払えばクビ切り自由化!?

いま、政府は、不当な解雇でクビになった労働者が、裁判所に訴えて「解雇は無効!」との判決を勝ち取っても、そのあと会社がお金さえ払えば、結局労働者をクビにできる制度を導入しようとしています。  
「解雇の金銭解決制度」と呼ばれるこの制度が導入されれば、違法な解雇であっても、労働者は職場に戻れなくなってしまう。また、会社はお金さえ払えば労働者を解雇できることから、会社は裁判で負けるリスクなどお構いなしに解雇を行うようになるでしょう。こうした制度は絶対に導入すべきではありません!



### STOP 3 過労死に繋がる長時間労働が当たり前!?

	今のルール	ホワイトカラー・イグゼンプション
働く時間のルール	1日8時間 1週間40時間	なし!
残業した場合	残業代(25%以上の割増賃金)がもらえる	なし!
深夜10時から翌朝5時に働いた場合	深夜手当(25%以上の割増賃金)がもらえる	なし!

現在、「1日8時間、1週間40時間」「残業には残業代」といった労働時間に関するルールが設けられていますが、いま、政府は、一定の労働者をそのルールの対象外にする制度を導入しようとしています。  
「ホワイトカラー・イグゼンプション」と呼ばれるこの制度が導入されると、**どれだけ働いても残業代が支払われなくなるばかりか、労働時間も把握されなくなり、長時間労働に拍車がかかりかねません!**いま行うべきことは、「残業代ゼロ」ではなく「過労死ゼロ」です!  
しかもその対象を給料や仕事の内容を問わず、一般社員にまで広く拡大することも検討されています!

### STOP 4 人手不足を理由にした低賃金の外国人労働者の受入!?

いま、政府は、建設や医療・介護といった国内で人手不足となっている分野に、外国人労働者をどんどん受入れようとしています。  
しかし、人手不足と言われる分野では、低賃金で重労働がその原因です。いま政府が行うべきことは、そうした分野でみんなが「働きたい!」と思うよう賃金のアップや労働条件を改善することです! また、最低賃金以下で働かされている実態も明らかとなっている外国人労働者を保護することが重要です!



まさにいま、安心して働くことができるかどうかの瀬戸際にあります!  
**ブラック企業の合法化を許すな!**

なんでも労働相談ダイヤル **0120-154-052**  
いこうよ れんごうに  
連合ホームページ <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>  
facebook はじめました! [facebook.com/jtuc.rengo](https://www.facebook.com/jtuc.rengo)

## アルビレックス新潟試合観戦 無料招待

# J.LEAGUE DIVISION1 第20節

## 8月16日(土)午後19:00 試合開始

アルビレックス新潟 VS 大宮アルディージャ

会場:デンカビッグスワンスタジアム

申込み〆切 7月31日(ただしチケット無くなり次第終了)

### 《お申込み方法》

下記欄に全項記載して連合中越《fax 0258-24-8930》へ申込む

### 《チケット受渡方法》

★郵送希望者 FAX後、1週間以内に連合中越宛てへ82円分の切手を貼った返信用封筒を同封し送付ください。  
到着次第、チケットを入れ返信します。  
※尚、希望枚数18枚以上の方は返信用封筒には92円分の切手を貼ってください

★受取希望者 平日9:00~17:30までの間に地協事務局へお越しください。  
※尚、来られる際は事前にお電話にてご連絡ください (TEL 0258-24-0515)

### 《その他》

- ・チケットは先着順。チケットが無くなった場合のみご連絡いたします
- ・申込みは組合単位・個人単位でも構いません

連合中越地協事務局 (平日のみ受付)  
Fax 0258-24-8930

申込み方法に沿って、ご注文ください。  
郵送希望者は申込み後、連合中越宛てに返信用封筒(返信先記入の上)を送付ください。

※チケットが無くなった際には

### 【申込書】

・組合名	・申込担当者名
・連絡先住所 〒	
・連絡先電話	・連絡先fax
・チケット希望枚数	枚(20枚まで可)
・渡し方(何れかに○囲み)	郵送希望 ・ 事務局に取りに来る